

兵庫芸術文化センター管弦楽団 **in 三沢**

メンコン&チャイ5

今最も注目される若手指揮者一人、**出口大地**と
ハノーファー国際ヴァイオリン・コンクール第2位の**南紫音**と共に
兵庫芸術文化センター管弦楽団初の三沢公演！

モーツアルト:

歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」序曲

メンデルスゾーン:

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64

チャイコフ斯基:

交響曲 第5番 ホ短調 op.64

ヴァイオリン:南 紫音

Shion Minami, Violin

©Shuichi Tsunoda

管弦楽:兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2023. 12/15 金 18:30開演
(18:00開場)

三沢市公会堂 大ホール

〒033-0031 青森県三沢市桜町1丁目6-35

指定席 2,000円

学生(高校生以下)

1,000円(全席指定／税込)

チケット発売日 9/9(土) 10:00～

プレイ
ガイド

ABAホームページ ▶ <https://www.aba-net.com/>
 三沢市公会堂 ▶ TEL: 0176-53-8711
 八戸市公会堂 ▶ TEL: 0178-44-7171
 ローソンチケット ▶ (Lコード:22678)
 チケットぴあ ▶ (Pコード:251-118)

※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
 ※未就学児のお子様はご入場できません。
 ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ／青森朝日放送
017-762-1111 (平日10:00～18:00)



文化庁文化振興費補助金
(統括団体による文化芸術需要回復・
地域活性化事業(アートキャラバン2))
独立行政法人日本芸術文化振興会

兵庫芸術文化センター管弦楽団

in 三沢



~オーケストラと心に響くひとときを~

指揮 出口 大地 Daichi Deguchi, Conductor



大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法医学部卒業後、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。2023年3月ハンスアイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了。指揮を広上淳一、田代俊文、三河正典、下野竜也、クリスティアン・エーヴァルト、オペラ指揮をハンス・ディーター・バウムの各氏に師事。またネーメ、パー・ヴォ、クリスティアン・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、ヨハネス・シュレーフリ、井上道義、沼尻竜典各氏らのマスタークラスにオーディションを経て招待され、薫陶を受ける。
公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>

三沢のみなさんこんにちは! 私たちは、甲子園球場で有名な兵庫県西宮市に2005年に開館した、兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして活動しています。地元のみなさんからは、親しみを込めてPAC(パック)オーケストラと呼んでいただいています。世界中からオーディションで選ばれた若いメンバーで構成された、国際色豊かでフレッシュなオーケストラです。

指揮は2022年に日本デビューを果たして以来、全国各地のオーケストラで活躍している注目の若手指揮者、出口大地が務めます。コンサートはモーツアルト「コジ・ファン・トゥッテ」序曲で華やかに幕開け。続くメンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」は、難関・ハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにて第2位を受賞したヴァイオリニストの南紫音をソリストに迎えてお届けします。後半はチャイコフスキイの名曲、交響曲第5番。ドラマ「リバーサルオーケストラ」メインテーマにも用いられた人気作です。

今回、三沢での演奏会は初めてとなります。みなさまにお目にかかるのを楽しみにしています!

オーケストラ・キャラバン 「オーケストラ・キャラバン」は、文化庁のアートキャラバン2(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業)により開催されます。新型コロナウイルス感染症によって、芸術に触れる機会が遠のいた人々に再び芸術を鑑賞する喜びを体験していただくとともに、文化芸術の質の向上や重要性と魅力の発信を目的として、全国各地で開催されます。繊細な最弱音から迫力ある最強音まで、オーケストラの多彩な楽器が奏でる「生」の音楽の魅力をお楽しみください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

ヴァイオリン 南 紫 音 Shion Minami, Violin



©Shuichi Tsunoda

2005年ロン=ティボー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞すると共に、リサイタルで最も優秀な演奏をした者に贈られる「サセム賞」も受賞、2015年には、難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールで第2位を受賞し、最も期待されている実力派ヴァイオリニストの一人である。

1989年北九州市生まれ。これまでに篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎の各氏に師事。ドイツのハノーファーでは、クシシット・ヴェグジン氏に師事。2004年イタリア・ナポリで行われた第13回アルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。2005年イタリア・デビューを果たす。

これまでに国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演、スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。2008年3月にユニバーサルミュージックよりCDデビュー、これまでに3枚のCDをリリースしている。

2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオーケラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞受賞。2017年北九州市民文化賞受賞。

管弦楽 兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

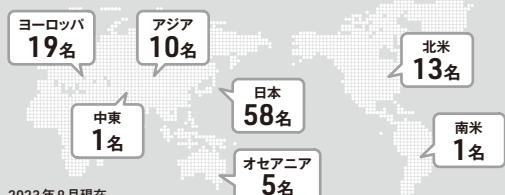


2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元氣文化賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・パンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>

PACは世界中から選抜された若いメンバーによる、世界一フレッシュなオーケストラです!

兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)は世界でも稀なアカデミー機能を持つオーケストラ。国内外のオーディションで選ばれた入団時35歳以下の音楽家たちが最長3年の在籍期間中に、定期演奏会やオペラ等の公演やゲスト奏者によるコーチングを通じて、オーケストラ奏者としての腕を磨きます。現在、アジアや欧米など13か国から集まつた47名のメンバーが在籍。兵庫から次のステップを目指して日々奮闘する若いメンバーたちを、ぜひ応援してください!

—世界各地のオーケストラで活躍する107名の卒団メンバー—



2023年8月現在